

# 政府の電気料金・都市ガス料金の激変緩和措置の対応について

## 1. 事業概要

政府より、各小売事業者等を通じて、電気・都市ガスの使用量に応じた料金の値引きを行い、急激な料金の上昇によって影響を受ける家庭・企業等を支援する事業を実施いたします。

		ガス	電気
支援期間		2023年2月検針分から2024年6月検針分	
支援単価 (税込)	2023年9月検針まで	30.0円/m <sup>3</sup>	低圧: 7.0円/kWh 高圧: 3.5円/kWh
	2023年10月検針から 2024年5月検針まで	15.0円/m <sup>3</sup>	低圧: 3.5円/kWh 高圧: 1.8円/kWh
	2024年6月検針	7.5円/m <sup>3</sup>	低圧: 1.8円/kWh 高圧: 0.9円/kWh
支援対象		年間契約使用量 1千万m <sup>3</sup> 未満の需要家	低圧、高圧の需要家 ※特別高圧は対象外

### 支援事業の概要



※詳細は政府の特設サイトをご確認ください。URL: <https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>

## 2. 値引き方法について

### ① 電気料金の場合

- 燃料費調整単価から支援単価を差し引くことで、電気料金に反映いたします。

#### 【電気料金の計算方法】

$$\text{電気料金} = \text{基本料金 (税込)} + \left( \text{電力量料金単価 (税込)} \times \text{ご使用量} \pm \text{燃料費調整単価 (税込)} \times \text{ご使用量} \right) + \text{再生可能エネルギー促進賦課金単価 (税込)} \times \text{ご使用量}$$

※一部電気料金メニューは計算方法が異なります。

### ② ガス料金の場合

- 原料費調整単価から支援単価を差し引くことで、ガス料金に反映いたします。
- オプション割引がある場合、支援単価を差し引いた上で、割引額を計算します。

#### 【ガス料金の計算方法】

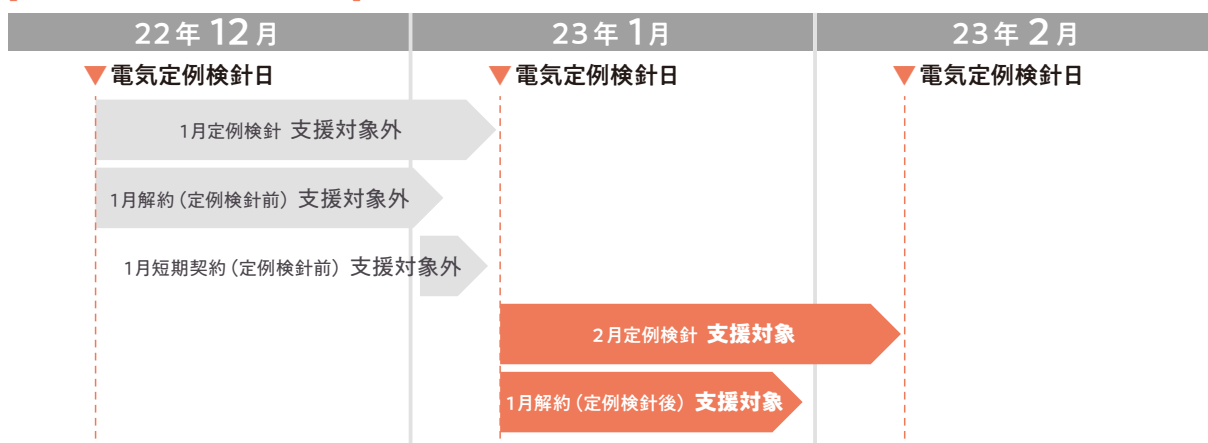
$$\text{ガス料金} = \text{基本料金 (税込)} + \text{ガスご使用量} \times \left( \text{従量料金} \right)$$

従量料金 =  $\frac{\text{料金単位}}{\text{基準単位料金 (税込)} \pm \text{原料費調整単価 (税込)}}$

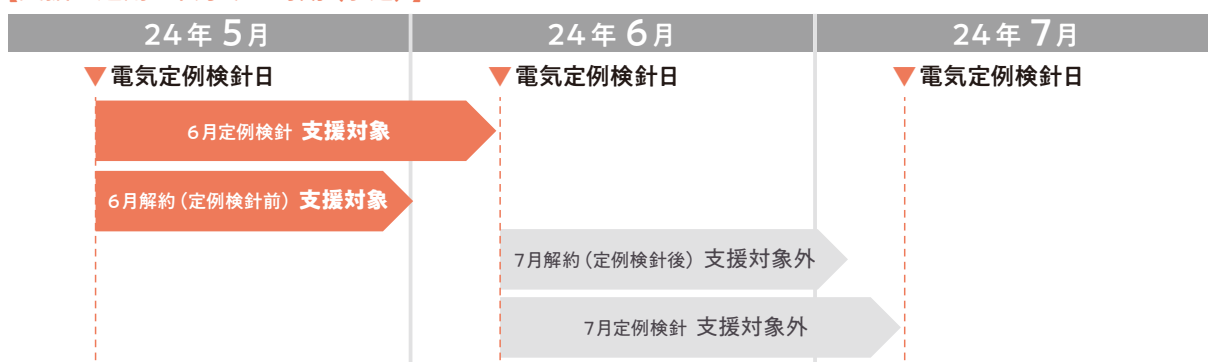
### ▶ 3. 適用期間について

#### 電気料金

##### 【支援の適用が開始される時期】



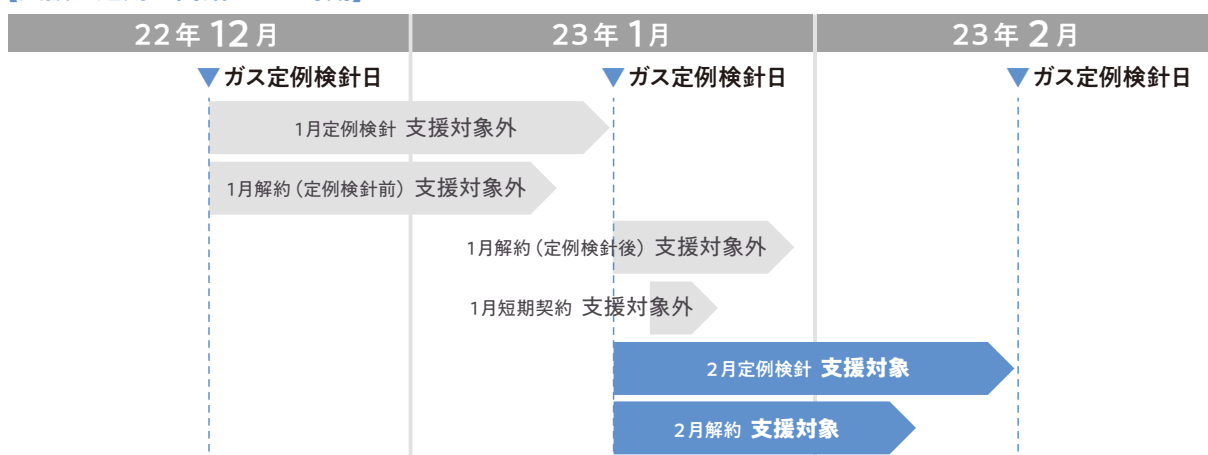
##### 【支援の適用が終了する時期 (予定)】



※電気の高圧契約の1日検針のお客さまは、2023年3月検針分から2024年7月検針まで適用 (予定) となります。

#### ガス料金

##### 【支援の適用が開始される時期】



##### 【支援の適用が終了する時期 (予定)】

